

**せきれいのみち・茅ヶ崎公園一部施設改良工事  
現地説明会**

**令和2年2月11日**

**都筑土木事務所**

# 緑道再整備について

## 緑道再整備のコンセプト

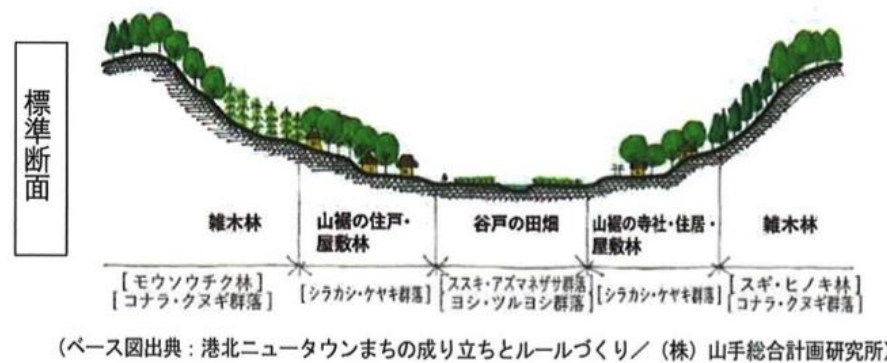
当初の緑道の設計思想を最大限に尊重しつつ、変化する社会情勢に対応した緑道を目指します。

港北ニュータウンの緑道網は、利用者の受ける印象レベルから、都市環境への貢献まで様々な工夫がなされています。

- ◎地形を活かす
- ◎立体交差による連続性の確保と場面転換
- ◎周辺環境に配慮した景観計画
- ◎エッジレス
- ◎視点場を結ぶ有機的な意匠
- ◎自然素材の多用
- ◎デザイン性に優れた施設
- ◎緑道を楽しむ仕掛け

一方、施設の老朽化やバリアフリー化、樹木の巨木化や過密化等が課題となっております。したがって、当初の設計思想や仕様を活かした再整備を行なっていきます。

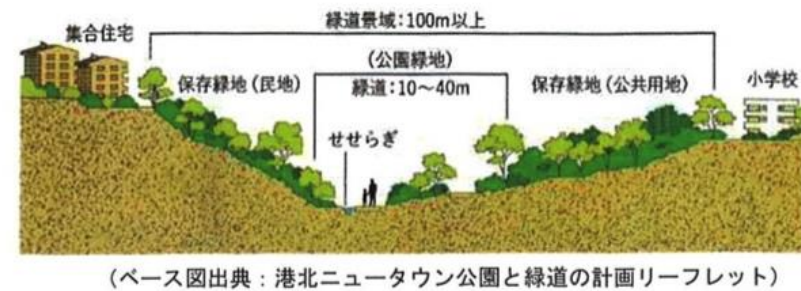
### 開発以前



### ～港北ニュータウンのまちづくり方針～

- ・緑の環境を最大限保存する都市づくり
- ・‘ふるさと’をしのばせる都市づくり
- ・安全なまちづくり
- ・高い水準のサービスが得られるまちづくり

### 計画～現在



### ～基本構想～ グリーンマトリックス

緑道を主骨格とし、集合住宅、学校、企業用地など大街区の斜面樹林や屋敷林など民有の緑の公園緑地などの公共の緑と束ねて連続させ、さらに歴史的遺産、水景などとも結合させて再構築し、地区全体の空間構成の要としたシステムです。

### 現在～将来



### ～ガイドラインの考え方～

- ・当初設計思想の継承
- ・利用形態の変化、社会的背景に対応
- ・市民参加

# 緑道再整備について

## 多様な利用形態による課題への再整備方針

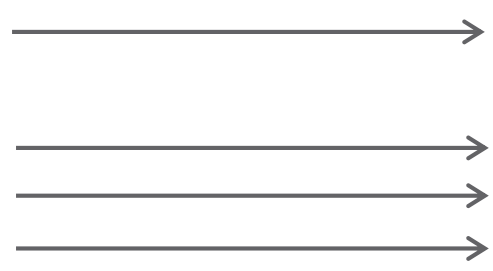
### 空間イメージ



社会的背景、利用形態の変化による課題

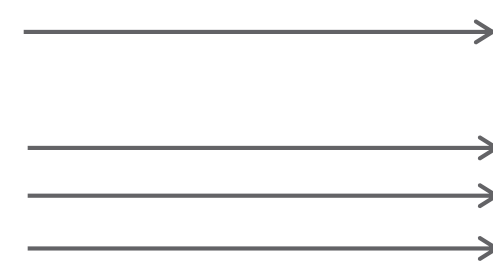
### ふるさとを感じさせる要素

- ①あぜ道 (土、石等)
- ②谷戸を流れる小川
- ③樹林地 (屋敷林、雑木林)
- ④一体的な土地利用



### 空間に読み替えられた要素

- ①土舗装、白河石舗装
- ②せせらぎ
- ③保存緑地
- ④エッジレス  
《付加機能》
  - ・手すり・車止め
  - ・ベンチ・サイン・照明



### 課題を踏まえた整備方針

- ①機能的かつ土を連想させる舗装、白河石の保存
- ②せせらぎの継承
- ③樹林地の再生
- ④エッジレスの継承  
《付加機能の更新》
  - ・バリアフリー化、デザインの踏襲
  - ・機能性、景観性に配慮、LED化







## 整備区域共通事項

### ■ 樹木処理方針

樹木が過密化し、視界を遮り暗くなっているため、防犯面や園路凍結等の問題があります。

→  
他の樹木の被圧により成長が望めない樹木や暗がりの原因である実生の常緑中低木を伐採します。

また、残った樹木は必要に応じて剪定を行い、樹形を整えます。



現況の大きく成長した樹木



せきれいのみちの樹木処理  
(改修後イメージ)

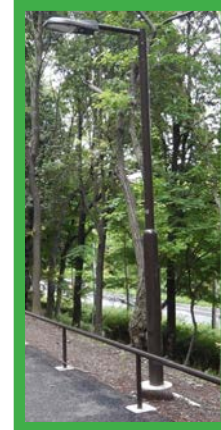
- ・主園路：園路に日を当て、コケや凍結を防ぐため剪定を行います。
- ・民地沿い：越境している枝は、剪定を行います。
- ・民有緑地とせせらぎ脇：実生木のアオキ、シラカシ、アカメガシワ、シュロ等を取り除き、遮蔽、遮音効果を損なわない程度に常緑樹の下枝をあげます。

### ■ 照明灯改修

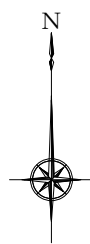
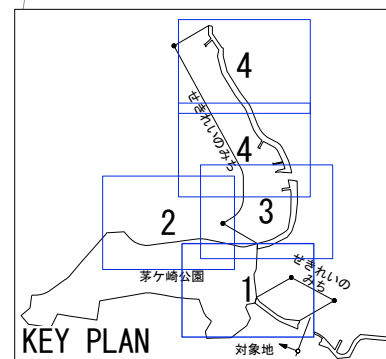
老朽化の著しい照明灯を撤去し、LEDの照明灯に更新します。主に整備範囲の茅ヶ崎小学校側の鋼管柱の照明灯を改修します。平成25年度以降に設置したものに今回は改修を行いません。



既設照明灯



改修予定の照明灯  
(ゆうばえのみちイメージ)



S=1/1000 (A3)  
0M 5M 10M 15M



樹木処理後のイメージ (鴨池公園ログハウス前園路)  
主園路となっている箇所は園路に日を当てコケや凍結を防ぐため剪定を行います。



元々オオムラサキの植栽があった箇所  
土の流出や踏圧によって植栽が枯れてしまった。



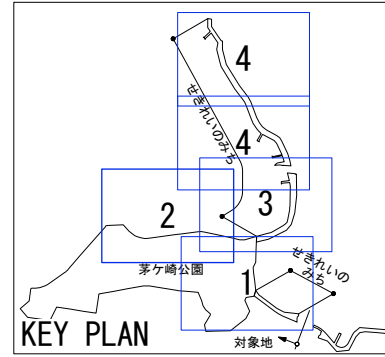
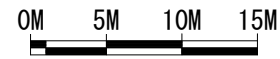
民地との境界を示す1段パイプ柵  
破損しているものは修繕し、それ以外  
のものは塗装を塗り直します。  
また、民地に越境している樹木は剪定を  
行います。

# 図面 - 1





S=1/1000 (A3)



■ 砕石舗装

土が流れて地盤が低く、不陸ができ歩きづらいため砕石舗装+スチールエッジを新設します。

また、土砂等で埋まっている排水施設(皿形側溝、横断側溝)の清掃を行います。



砕石舗装について  
以前の緑道工事ではダスト舗装を用いていましたが勾配が急なところでは舗装が流れてしまう等の問題がありました。今回の工事では前工事区間の舗装路盤の一時開放時に使用した粒度が均一な砕石舗装を使用して整備したいと考えています。



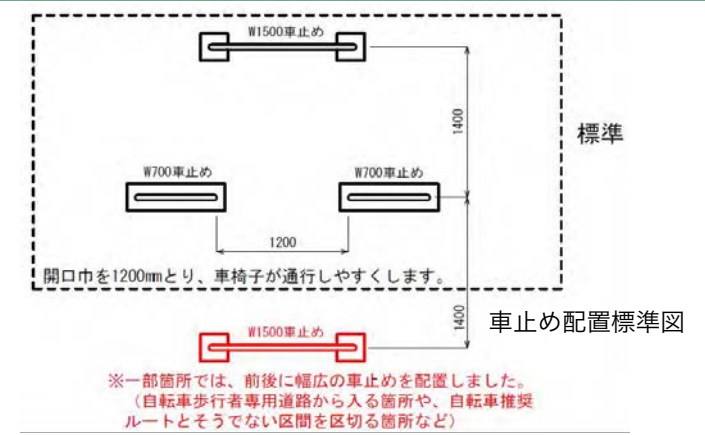
改修イメージ (せきれいのみち中銀地区)

■ 車止め新設

緑道通行の安全確保のため、車止めを新設します。



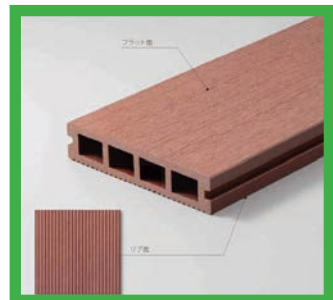
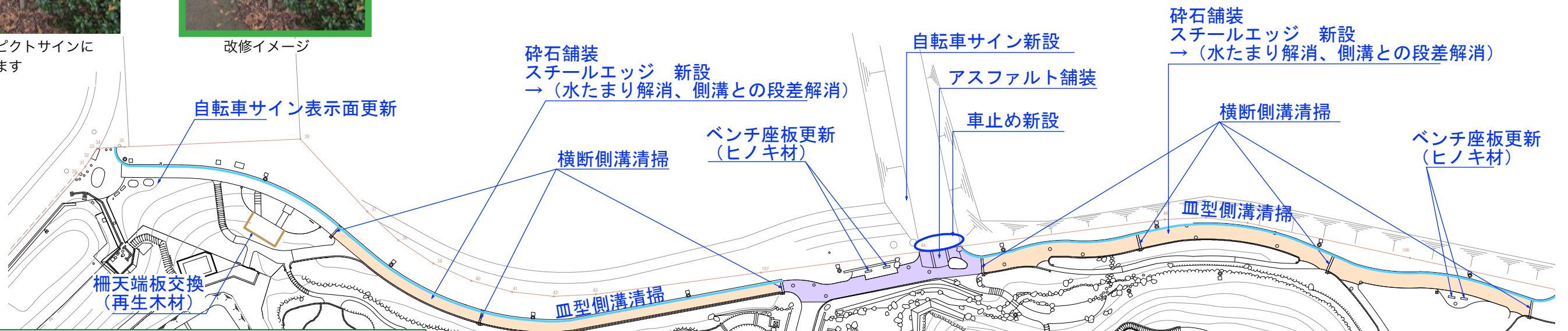
新設イメージ



盤面をピクトサインに更新します



改修イメージ



改修材のイメージ  
湿気や日当たりが悪い箇所だと天然木は劣化が早い再生木材で更新します。

■ ベンチ改修



現況のベンチ  
座板の老朽がみられるため、ヒノキ材で更新します。



ベンチ板張り替えイメージ  
(鴨池公園)



現況のベンチ  
座板の老朽がみられるため、ヒノキ材で更新します。



■マンホール改修



現況のマンホール蓋の状況

園路の舗装材が流れ、マンホール蓋が高くなった状態で、通行の妨げとなっている。碎石舗装を施工する際に破水勾配を調整し、現況に合う高さにマンホール蓋を調整していきます。

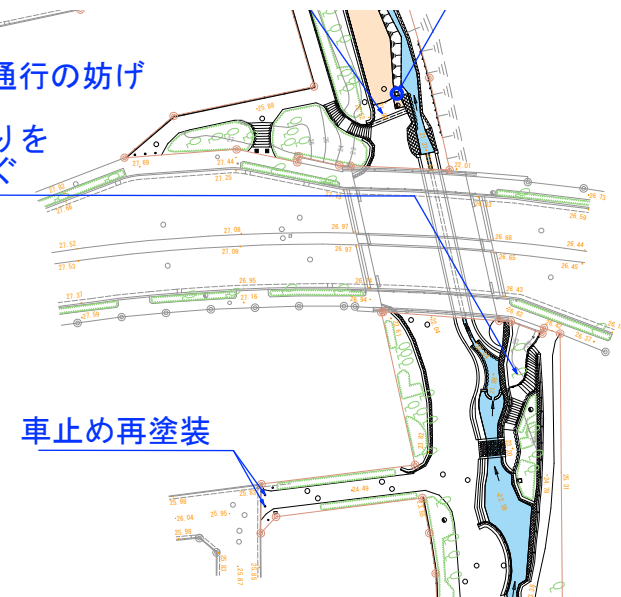


車止め再塗装イメージ

笹が繁茂し、通行の妨げとなっている。一度強く草刈りを行い繁茂を防ぐ



現況のベンチ座板の老朽がみられるので、現況のデザインを生かしてヒノキ材でベンチ板を張り替えます。



車止め再塗装



水路に枝葉、泥が溜まっているため、浚渫し流れを改善します。

水路清掃・浚渫  
水路周辺草刈り



民有緑地とせせらぎ脇の実生木のアオキ、シラカシ、アカメガシワ、シュロ等を取り除き、遮蔽、遮音効果を損なわない程度に常緑樹の下枝をあげます。

ベンチ座板更新  
(ヒノキ材)

碎石舗装  
スチールエッジ 新設  
→ (水たまり解消、側溝との段差解消)

横断側溝清掃

ベンチ座板更新  
(ヒノキ材)

アスファルト舗装  
(水たまり解消)

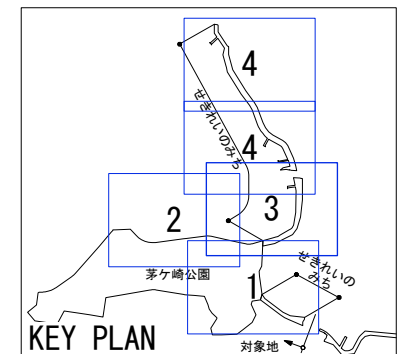
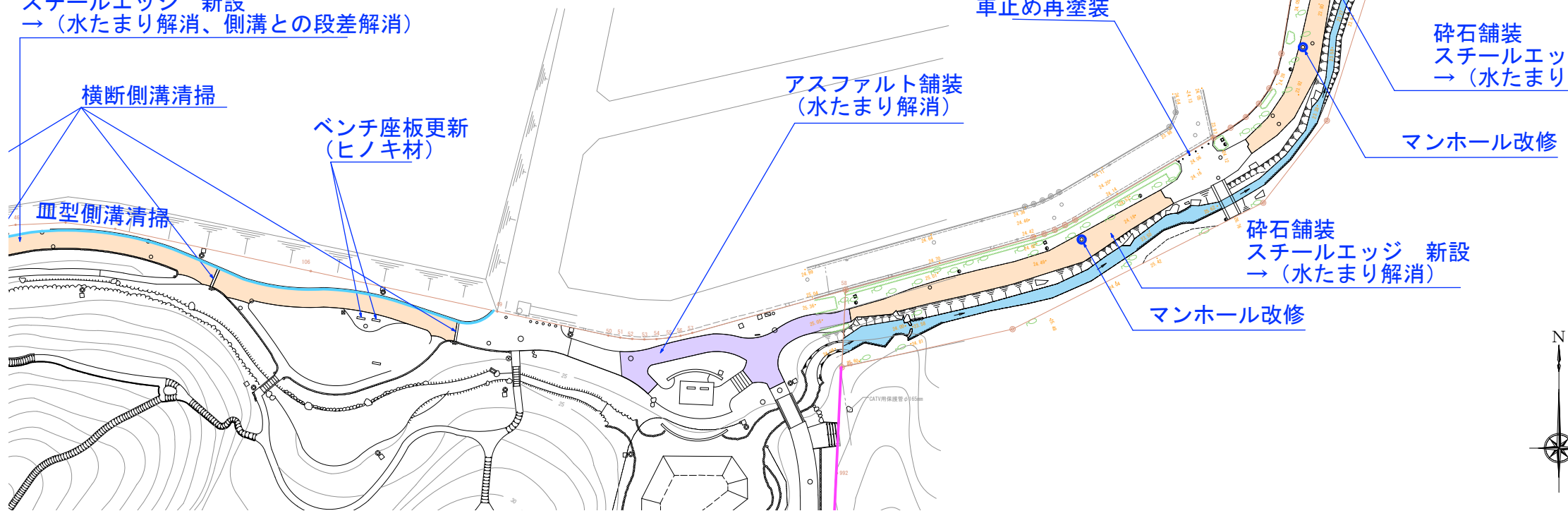
車止め再塗装

碎石舗装  
スチールエッジ 新設  
→ (水たまり解消)

マンホール改修

碎石舗装  
スチールエッジ 新設  
→ (水たまり解消)

マンホール改修



S=1/1000 (A3)  
0M 5M 10M 15M

図面 -3



